

保育園児を対象にした花育（切り花）

～季節の行事に合わせた切り花アレンジメント～

作成者：花育指導者 高倉なを

- 対象者・人数：保育園児 15～25名
- 所要時間：約1時間
- 指導者・アシスタント人数：講師1～2名+保育士1～2名
- 実施場所：保育園

- 資材：・100円ショップの器、
紙コップや牛乳パックで作った器など
- ・切花用のハサミ
- ・フローラルフォーム



- 花材：・季節の花、季節の行事と関連する花
(桃の節句に花桃、お月見にピンポンマム、ハロウィンにカボチャ、クリスマスにヒイラギなど)
- ・6～10種類、1人6～8本程度



【指導内容と目的】

- ・「指導」ではなく、「体験をうながす」ことが基本スタンス。
- ・生きている花を見て、触れて、匂いをかいで、花の魅力を全身で感じさせる。
- ・力を入れ過ぎると、茎が折れたり花や葉が傷むこと、切り過ぎた花は元に戻らないことなどを体験させる。
- ・自分自身の判断で花を選び、切る位置や花を挿す位置を決め、自分で作品を創り上げる喜びや達成感、満足感を体験させる。
- ・室内に花を飾ることで、華やいだ雰囲気になり、リラックスして気持ちが安定することを体験する（園児も保育士も）。
- ・季節の行事とからめ、日本の伝統や風習や季節行事を学び、楽しむ。

【対象者への配慮】

- ・はさみ（刃物）を使用するので注意喚起。園児の指より太い茎をスパッと切って見せることで、「切るときは刃先に意識を集中させないと危険」であることを認識させる。
- ・横から大人が手や口を出さない。切りにくそうにしているからといって、代わりに切ってあげるとか、ここで切りなさいというような指示は厳禁。あくまでも園児の自主性を尊重し、「どうしても大人の力でしかできない」場合のみ、園児の指示を待って作業を代行する。
- ・園児が「ここで切るの？」などと指示を求めても、「どこがいいかな？」と自分で考えるように促す。
- ・スピードを求めない。
- ・他の園児との優劣をつけない。

1. 当日の流れ

当日の準備 約1時間、実施時間 約1時間

準備

- ・バケツに鮮度保持剤入りの水を入れ、保育室に並べる。
- ・園児の数により、同じ花を2か所に分けるなど工夫する。
- ・切り花をバケツに入れる。
- ・吸水させたスポンジを器にセットし、園児の座る席に置く。
- ・(ハサミを並べておくかどうかは、そのときの判断)
- ・花の名前を書いた紙をバケツに貼る(説明しながら貼ってもよい)



2. 開始

- ① 前月の花育で作ったアレンジや寄せ植えが自宅でどういう状態か、ちゃんと世話をしたかなど園児に質問し、話を聞く。
- ② 花の名前や特徴、季節行事の話、季節行事と花の関係などを説明。飽きさせないように、30秒～1分おきに質問を挟んで答えさせたり、花に触れさせたり匂いをかがせたりする。
- ③ ハサミの使い方、切り方、挿し方を説明。
- ④ アレンジ開始。できた園児から片付け、掃除、それが終われば「今日使ったお花」カードを描く。

3. 終了後

カードに絵やメッセージを描く。カードは保護者宛てのメッセージも兼ねている。



4.年間スケジュール(切り花・寄せ植え等含む)

月	活動名	内容
5月	切り花に触れてみよう	花育プログラムを始めるための導入としてのプログラム。 切り花をカップに挿すだけの簡単なフラワーアレンジを作る。
6月	スポンジに挿してフラワーアレンジ	切り花を吸水フォームに挿してアレンジメントを制作。
7月	夏の花の寄せ植え	ニチニチソウ、千日紅、ペチュニア、サルビアなど 一般的な夏の花壇苗を寄せ植え。
8月	夏のフラワーアレンジ	爽やかな香りのハーブと夏らしいヒマワリでアレンジを作成。 ヒマワリにもいろんな種類があることを紹介する。
9月	お月見のアレンジ	季節感や行事に興味を持つよう、お月見のアレンジを作成。 ピンポンマムを月に見たて、ススキ、ワレモコウで秋を表す。
10月	ハロウィンのアレンジ	海外から入ってきた行事「ハロウィン」を紹介し、 カボチャで収穫の喜びについて考え、遊び心のあるアレンジを作成。
11月	冬～春の花の寄せ植え	冬から春にかけて楽しむ花苗と、球根を植え、 春になったら球根から芽が出て花が咲くのを楽しみに。
12月	クリスマスのアレンジ	赤い花や実物などを使ったクリスマスアレンジ。
1月	早春のアレンジ	暖地から出荷される明るいパステルカラーの花を使って 花が空間を明るくすることを体験。
2月	ひな祭りのアレンジ	花桃や菜の花でひな祭りのアレンジを作成。 折り紙で作ったひな人形にピックを挿して飾る。
3月	卒園式のアレンジ	卒園式に飾る花を、直前に自分たちでアレンジする。 卒園式当日に飾った後、持ち帰って保護者にプレゼント。